

お知らせ

2001年8月3日

株式会社博報堂

株式会社アドプラットフォーム

株式会社アドダム

「アドプラットフォーム」社の社長交代
「アドプラットフォーム」社および「アドダム」社の増資
について

株式会社博報堂と株式会社NTTデータの「e-Ad Platform構想」に基づく統括会社 株式会社アドプラットフォーム（以下「アドプラットフォーム」という）に、8月1日付けで、代表取締役社長 川上 勲（株式会社博報堂 デジタルソリューションセンター グループマネージャー）が就任いたしましたのでお知らせ致します。

従来は、博報堂の取締役副社長が非常勤で社長を勤めておりましたが、この度新社長が就任し、具体的な事業を開始することとなりました。

併せて、このたび、既存出資者の博報堂およびNTTデータから「アドプラットフォーム」および同構想に基づくグラフィック系業務に関するDAM会社「株式会社アドダム」に対して増資を行い、以下の通りの資本金となりました。

アドプラットフォーム	資本金	4億7千5百万円(出資比率:博報堂 60%、NTT データ 40%)
アドダム	資本金	11億6千万円(出資比率:博報堂 60%、NTT データ 40%)

これまで両社は、「e-Ad Platform 構想」に基づき、具体的な事業の準備を進めてまいりました。今回の増資により、アドダムは、DAM(デジタル・アセット・マネジメント)を中核とした事業展開に必要なインフラの整備、デジタル送稿や各種コンテンツ制作に必要なソフト開発の資金を調達し、本格的に事業を開始いたしました。

またアドプラットフォームは、「e-Ad Platform 構想」下の事業化計画機能を担い、対象領域のフィージビリティスタディやインキュベーションを推進いたします。さらに、本構想全体に共通するインフラの整備や営業・媒体・制作・会計などの広告業務におけるワークフローシステムの提供事業を開始し、生産性向上へ向けたデジタル化を推進して参ります。

(注1) DAM(デジタル・アセット・マネジメント)とは

DAMは、広告制作素材をデジタルデータとして一元管理し、制作業務の効率化を実現します。また、広告出稿に関する媒体情報を一元管理し、媒体出稿管理の効率化を達成します。さらに、メディア、マーケティング領域とも密接に連携を図った仕組みにより、広告業務全般の高度な効率化を実現するものです。

(注2)「e-Ad Platform 構想」とは

広告に関連する業務全般をデジタルワークフローとして組み立て直し、ITを基盤とした業界プラットフォーム上の「新規広告ビジネスモデル」として構築し、広告会社を中心とした業界関連プレーヤに対し提供・販売して行く事業構想です。この構想の実現により、例えば広告会社は、広告主に対して、より高品質で安価なサービスを迅速に提供できるプラットフォームを得ることが可能となります。このプラットフォームが、業界共通のHUBとして、将来日本の標準となることを期待しています。(00年7月25日付「報道資料」より)

株式会社博報堂(本社:東京都港区芝浦3-4-1、代表取締役社長:宮川智雄)

株式会社NTTデータ(本社:東京都江東区豊洲3-3-3、代表取締役社長:青木利晴)

株式会社アドプラットフォーム(本社:東京都港区芝5-37-8、代表取締役社長:川上勲)

株式会社アドダム(本社:東京都港区芝5-37-8、代表取締役社長:柳瀬眞)

以上

この件に関するお問い合わせ先

株式会社博報堂 広報室 木下、寺島

電話 03-5446-6161

株式会社アドプラットフォーム 広報担当 竹内

電話 03-5446-2824

株式会社アドダム 広報担当 浅井

電話 03-5730-4622